

杉戸町農のサポーター一育成塾

第5回目 令和3年7月10日(土)



5回目は、(株)菜花村で草花の挿し木を学びました。



(株)菜花村の中村さんは親子で、経営をしております。



繁忙期には挿し木の作業などがあるため、塾生の力が必要となります。



(株)菜花村では、草花のほかにも夏野菜の栽培も行っています。



良い草花を作るためには、良い土が必要なため、土づくりにも注力しています。



これからポチュラカの挿し木に挑戦します。



こちらのポチュラカは、挿し木から1ヶ月が経過したものです。



皆さん暑い中、真剣に取り組んでいます。



土を入れたら、挿し穂を土に挿します。



中村講師が各塾生に挿し木のポイントを指導しています。



地道な作業ですが、1ヶ月後にはきれいな花が咲きます。



1つ1つ丁寧に挿し木を行っています。



アグリパークに戻ってからは、トマトの芽かきを行います。



芽かきは、実を大きくさせるための重要な作業です。



成長している茎を切らないように慎重に…



どの芽を切ればいいのか、最初は判断に迷います。



アグリパークスタッフからアドバイスをもらいながら作業をします。



芽かきが終わったら、トマトの収穫も行います。



続いて、以前定植した夏野菜の収穫作業も行いました。



サツマイモも順調に育っています。



塾生が当番で管理しているため、おいしいような野菜が収穫できました。



日々の肥培管理が大切です。



大きなナスが収穫できました。

(株)菜花村のハウスで記念撮影 第5日目お疲れさまでした！

農のサポーター育成塾とは、農家の担い手不足に対応するため、農業の応援団として生産現場で農家の農作業を手伝う援農ボランティアを育成する新たな事業です。